

市民税・県民税特別徴収税額の納期の特例要件欠格届出書  
記入例

様式36(第3条関係)

市民税・県民税特別徴収税額の納期の特例要件欠格届出書														
(A) 令和〇〇年2月5日														
(あて先)浜松市長														
(B) 住所又は所在地 <u>浜松市〇区〇〇町・番地</u>														
申請者	氏名又は名称 <u>〇〇産業 株式会社</u>													
(C) 代表者職氏名 <u>代表取締役 〇〇太郎</u>														
(D) 法人番号 (法人の場合)	<table border="1" style="display: inline-table; text-align: center;"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3		
(E) 特別徴収義務者 指定番号	<u>12345-67890</u>													
連絡先担当者 氏名 <u>静岡 春子</u> 電話 <u>053-000-0000</u>														
市民税・県民税特別徴収税額の納期の特例について承認を受けていましたが、次の理由により、その要件を欠くことになりましたので、浜松市税条例第46条の4の規定により届け出ます。														
(F) 納期の特例の要件を欠く こととなった理由	給与の支払を受ける者が常時10人未満でなくなったため。 〇〇年〇〇月〇〇日現在 〇〇人 ほかに臨時〇人													
(G) 備考欄	令和〇〇年〇〇月分まで納入済(令和〇〇年〇〇月〇〇日納期限)													

## 記入例

### A. 欠格届出書の提出日を記入

### B. 事業所の住所又は所在地を記入

### C. 事業所の氏名又は名称、代表者氏名を記入

〔法人の事業所〕

氏名又は名称の項目 → 例：〇〇産業株式会社

代表者職氏名の項目 → 例：代表取締役 〇〇太郎

〔個人の事業所〕

氏名又は名称の項目 → 例：〇〇屋 △△一郎

代表者職氏名の項目 → 例：△△一郎

### D. 法人番号を記入

※個人事業所については未記入

### E. 特別徴収義務者指定番号、連絡先担当者氏名および連絡先を記入

### F. 納期の特例の要件を欠くこととなった理由欄

【記入例】

1. 給与の支払いを受ける者が10人以上になった。  
〇〇年 〇〇月 〇〇日 現在 〇〇人 ほかに臨時 〇人
2. 毎月の納入（通常の納入方法）に変更したい。
3. 個人事業所の事業主が変更になった。（〇〇年〇〇月〇〇日変更）
4. 廃業（〇〇年〇〇月〇〇日廃業）
5. 法人成り（〇〇年〇〇月〇〇日変更）
6. 特別徴収事務統合（〇〇年〇〇月〇〇日事務統合）
7. 法人から個人事業主へ変更（〇〇年〇〇月〇〇日変更）

※合併による変更、分割による変更については市民税課 特別徴収グループ  
（☎053-457-2142）へお問い合わせください。

### G. 備考欄

次のように記入してください。

〇〇年〇〇月分まで納入済み（〇〇年〇〇月〇〇日納期限分まで納入済み）